

おたんじょうび  
もらったの

たんじょうびはみんなのもの

北上市立口内小学校 二年

岡本 心葉 おかもと こころは

1  
七月七日、わたしはハオになりました。たんじょうびには、おかあさんが作った大すぎなか  
らあげと、えだまめごはんをたべて、みんな  
からプレゼントをもらって、おいおいしても  
らいました。たんじょうびは、わたしはかしくやく  
になれる一日だから、とってもうきうきしま  
す。

2

ミルクのたんじょうびは、いつなのかなと思  
ながら、お話を読みました。たんじょうびなんて  
もらうものじゃなくて、きまってるはずな  
のに、もらうなんてふしぎです。わたしは、  
いっんのたんじょうびを知らないミルクがかあ  
そうになっできました。そんなミルクに、お  
ばあちゃんが、たんじょうびをくれます。おばあ  
ちゃんは、これいよいよ年をとりたくないか  
ら、ミルクにたんじょうびをあげたのです。おば  
あちゃんは心がとってモヤヤしいと思いまし

た。

あね、でもなんだがすっきりしないなあ  
たしは鬼いました。おばあちゃんのたん生日  
はなくなっちゃうし、ミルクの本当のたん生  
日ではないからです。でも、ハルちゃんのお  
とうさんとおかあさんは、ちゃんとミルクの  
たん生日を覚えてくれていたのです。よかっ  
たね、ミルク。それなら、あんしんだね。

3

おとうさんがおとうさんになっただたん生日、  
おかあさんがおかあさんになっただたん生日、

4

ミルクがハルちゃんのうちの子になっただたん  
生日。生まれた日じゃなくても、だれかのた  
ん生日はみんなのたん生日なんだね。

いつは、あたしも九月にまたたん生日がで  
きます。おとうさんが生まれるのです。今から  
とつてもたのしみです。たん生日は、その人  
だけのおいおいと思っただけだけれど、かぞく  
みんなのだいじな日だということを知りまし  
た。ミルク、大切なことを教えてくれてあり  
かとう。